

令和五年度十月編入学 大学院人文科学府博士後期課程入学試験問題

(中国哲学史)

※解答は答案用紙を横(受験番号欄を右位置)にして、縦書きで記しなさい。

一、次の項目から五つを選び、知るところをそれぞれ三〜四行で記しなさい。

- ① 墨子 ② 郭象 ③ 李翱 ④ 邵雍 ⑤ 劉宗周
⑥ 淮南子 ⑦ 周易参同契 ⑧ 弘明集 ⑨ 大学衍義 ⑩ 菜根譚
⑪ 讖緯説 ⑫ 稷下の学 ⑬ 太虚 ⑭ 未発已発 ⑮ 無善無悪

二、次の中から一つを選び、知るところを具体的に論述しなさい。

- ① 中国における華夷思想について。
② 宋明理学と仏教との関係について。

三、次の文章を書き下し文に改め、また現代語訳しなさい。(『春秋繁露』による)

天之道、春暖以生、夏暑以養、秋清以殺、冬寒以藏。暖暑清寒、異氣而同功、皆天之所以成歲。聖人副天之所行以為政。故以慶副暖而當春、以賞副暑而當夏、以罰副清而當秋、以刑副寒而當冬。慶賞罰刑、異事而同功、皆王者之所以成德也。慶賞罰刑與春夏秋冬、通以類相應也、如合符。故曰、王者配天、謂其道。天有四時、王有四政。四政若四時、通類也。天人所同有也。慶賞罰刑之不可不具也、如春夏秋冬不可不備也。慶賞罰刑、當其處不可不發、若暖暑清寒、當其時不可不出也。慶賞罰刑各有正處、如春夏秋冬各有時也。

四、次の文章を書き下し文に改め、また現代語訳しなさい。(『朱子文集』による)

夫「天生蒸民、有物有則」、物者形也、則者理也。形者所謂形而下者也、理者所謂形而上者也。人之生也固不能無是物矣、而不明其物之理、則無以順性命之正而處事物之當、故必即是物以求之。知求其理矣、而不至夫物之極、則物之理有未窮、而吾之知亦未盡、故必至其極而後已。此所謂「格物而至於物、則物理盡」者也。物理皆盡、則吾知識廓然貫通、無有蔽礙、而意無不誠、心無不正矣。此大學本經之意、而程子之說然也。